

読書バリアフリー研究会 アンケート回答 (2015\_05\_30 和歌山会場)  
 ~みんなに読む楽しさを伝えよう~

参加者 38、アンケート回収 34

1. この講座をどちらでお知りになりましたか。

新聞・雑誌	1	
ちらし・DM	9	
友人・知人の紹介	8	
ウェブサイト・ブログ	1	当財団 HP 1
メーリングリスト	0	
その他	14	図書館 8、学校から 2、大学の先生から 1、社内メール 1
未記入	1	
合計	34	

2. 今回の講座の満足度をお聞かせ下さい。

満足	やや満足	やや不満	不満
32	2	0	0

その理由をお聞かせ下さい。

満足の理由
<ul style="list-style-type: none"> <li>・目からウロコな話が多かった。障害のある方に直接要望を聞いたり、感想を聞いたりする機会が多くなかったので、その困り感や、別の手立てを考えていけば解消できる問題だということも分かっていなかった。身近な大人の肉声で、1対1か少人数、細やかにと思っていたが、実際使用された例を見ると、出会わせてあげたいと感じた。</li> <li>・野口先生の図書館の中での障害者対象のコーナー作りの必要性を感じました。河野先生、藤澤先生には、障害対象者についての理解の仕方とそれぞれの障害の知識を得られました。</li> <li>・3人の先生のお話、わかりやすく「あー！なるほど」それと「はじめて知った」ことがたくさんありました。展示の絵本も、絵、写真、ピクトグラム等、音も内容も楽しい笑える本（写真）にびっくりです。マルチメディア DAISY から広がる世界、楽しみです。</li> <li>・自分が関わっているのは、視覚障害の方々だけで、ごく一部の知識しか持ち合わせていませんでしたが、バリアフリーに向けて様々な支援が充実しつつあることがよく理解できました。日本でも障害者、高齢者の為に益々研究や活動が広がれば嬉しく思います。財団様の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。</li> <li>・視覚障害の方々に対する朗読ボランティアをしています。私たちが知らなかった方法がたくさんある事を知り、とても興味ある講座でした。支援学校に読み語りに行くのですが、演目を何にするかにいつも悩みます。対面もしているのですが、高いスキルが必要とのこと、ドキッとしました。LLブックについてはとても参考になりました（想像力がかきたてられますね）。DAISY 図書の紹介も参考になりました。</li> <li>・今までマルチメディア DAISY 図書について知りたいと思っていたのですが、中々機会がなくあきらめていたのですが、今日実際に触れて体験できとても良い一時でした。</li> <li>・講師先生方が、とてもわかりやすく、早速取り入れて指導に生かせることができると思った。読みの苦手な子に、流ちょうに読めるようにしてやりたいと読みの学習を続けてきたが、読めなくても他の手段や表現方法があるのだということを知り、聞いてなるほどと思いました。</li> <li>・障害のある子どもや大人について、理解を深めることができた。具体的な支援の仕方を教えていただいた。黄色いファイルを置くだけで読めること等わかりやすくすぐに役立つ内容だった。</li> <li>・とても参考になりました。</li> <li>・DAISY 図書を実際に見せていただき、操作の方法も教えていただいたので、子どもと活用したいと思いました。また、専門家の先生に具体的な支援方法を教えていただき、大変参考になりました。</li> </ul>

- ・読み書き認知に困難のある子どもたちへの読書に関する支援を楽しく学ぶことができ、また、興味を持つことができました。自分が子どもたちを教育・支援していく際に、今回知ったアプリや DAISY 図書をぜひ使用したいと思いました。
- ・全ての講座が、とても学び深い内容でした。DAISY の存在は知っていましたが、活用術が分からなかったため、今回どのように活用したら良いのか分かることができよかったです。また、LL ブックや触る図書など、知らなかったことを知ることができました。福祉関係の仕事をしている友人から、知的障害の大人の方でも楽しめる本はないのかという話をよく聞くので、今回学んだことを伝えたいと思いました。全体を通して、情報アクセスや本に関するバリアフリーについて学ぶことができました。
- ・読み・書きの困難に対して、どんな支援があるのか、支援ツールを知ることができた。知的障害児教育にも活かせる内容で、今後使っていきたい。
- ・特別支援学校に図書館がなかったり、あっても十分な蔵書数がなかったり、図書室に鍵がかかっている自由に子どもが利用できない、という環境に疑問を感じていました。知的障害等のある方が読書へのニーズを持っていると分かり、それを支える方法を工夫していきたいと思います。
- ・講師の方々が多岐、お話の内容も具体的で理解が容易でした。人数的規模も適切だと思います。
- ・支援学校の教頭をしています。教材や授業の参考になりました。学校で先生方に紹介したいと思います。
- ・図書館のあり方、公共サービスのあり方、障害者差別解消法について関わる機会が多く、知識を得たいと思っていたところ、素晴らしい機会にめぐり会えて良かったです。実践のお話も聞いて良かったです。
- ・わいわい文庫をどのように活用していくのか、のヒントになればと思い参加しましたが、それに限らない読書支援の方法や、その大切さを知ることができました。
- ・いますぐ現場の図書館で生かせるサービスを具体的にお話いただき、とても参考になりました。また、職場の障害のあるスタッフとのコミュニケーションとして、具体的なプランが見えて良かったです。LL ブックの書架づくりをスタートさせただけです。LL ブック作成の様子や取り組みが分かりました。
- ・知的の支援学級を担任しています。読書のバリアフリーについて、理論と実際、具体を見ることができて、とても勉強になりました。支援に対して、新しい考え方を持つことができました。DAISY 図書はとても魅力的ですが、タブレット等の機器などを用意して貰う所からですので、道のりは長そうです。河野先生の講義の中でもあったように、一人のフォロワーとして、学校へ伝えたいと思います。とても有意義でした。
- ・大学の先生の講義、財団の目指す活動の熱心さに感銘（ちょっと大げさかもしれませんが…）しました。
- ・DAISY 図書は名前だけ知っていましたが、今日はその意義（有用性、必要性）や、システムも分かり良かったです。また、先生方のお話から、子どもたちに本を読むことへの広がりを提供したいと強く思いました。
- ・いろいろな困難を持った子どもたちに寄りそう様々なアプローチがある事を知りました。読み聞かせのボランティアが主ですが、出来る事で支援したいと思います。
- ・私たちは拡大図書（低学年用）、布の絵本を作っているボランティアグループです。著作権について不安に思っていたのですが、安心して作ることができます。（支援学校、養護施設に贈っている）。
- ・今回参加して、こういう活動があったという事を知りました。私達もボランティアで「手づくり絵本」を作成していますが、著作権のことが分からなかったのが良かったです。施設の方へ訪問しているが障害者にもいろいろあり、考え方、見方で変わると分かりました。
- ・障害者支援において考えさせられることが多々あった。
- ・支援学校の実習助手をしています。今年度自立活動部で個別グループ指導を担当しています。障害のある子どもたちの立場にも少し立ち入ることができ、障害のある子どもたちへの様々なアプローチの仕方も学ばせていただきました。マルチメディア DAISY、帰ってから聞いてみます。
- ・学習障害の知らない事、具体的に学習できました。伊藤忠記念財団の活動を知り、驚き、感動です。支援学園を応援している立場として、うれしく、力強いです。障害という言葉に反感を常に持っています。
- ・マルチメディア DAISY や LL ブックについて知ることができた。
- ・「読書バリアフリー」について考え、学ぶ機会として大変すぐれた内容であった。
- ・専門的な内容のお話を聞くことができたことがよかったです。いろいろな立場の参加者それぞれにとって、満足できる内容のお話だったと思います。和歌山で開催していただきありがとうございました。

## やや満足の原因

- ・ DAISY 図書については、以前聞いたことがあり興味を持っていたので、大変ためになりました。
- ・ 簡潔に分かりやすく話をしていただいたので、聞きやすく理解もしやすかったです。特に「学習障害の読み書き障害の特徴と支援方法の実際」は勉強になりました。

### 3. その他、お気づきの点がございましたら何でもお聞かせ下さい。

- ・ 田辺市より約 1 時間半（片道）かけて参加させていただいた価値がありました。文化複合施設の設計例に生かしていけると思っております。この機会に感謝いたします。
- ・ 伊藤忠さんのような大企業がこのような取り組みをされている事は素晴らしいと思います。お二人での活動とのこと、めげずに継続してください（怒られても…）。「国よ！このような活動にもっと予算を！」久しぶりに長い時間講座を受けて（居眠りもせず）とても楽しい一日でした。
- ・ またこういう最新の話聞く機会があれば（増えれば）と思います。各教育委員会へも働きかけてほしいです。講師先生のチョイスが素晴らしいと思いました。企業として大変と思いますが、今後がんばって下さい。
- ・ 障害のある方々にあたたかい支援、本を通しての支援のあり方はとても興味があります。今日の講師の先生方、係の方々の熱意を感じました。LLブックを作ってみたいと思いました。養護学級を担任していた時、『おおきなかぶ』『はらぺこあおむし』『ゆびくん』（五味太郎）の作品で語らいを増やせて、音声言語の発言につながりました。絵本で子育てとても大切なことだと思います。
- ・ とてもとても楽しく学び深かったです。期待以上の研究会でした。今後も、ぜひ伊藤忠財団のお 2 人には頑張ってもらってほしいです。事業部の活動を全く知らなかったのですが、これからはチェックしていきたいと思いました。このような機会を下さり、どうもありがとうございました。
- ・ 今回のような貴重な取り組みを継続していただきたい。
- ・ 図書館職員、行政職員の研修で是非このような機会を設けられればと思います。
- ・ 電子図書普及事業のメンバーがお 2 人ということで、大変だとは思いますが、いろいろな場所でこのような会を開いていただけるとうれしいです。DAISY 図書というものを、今回送っていただいたのを見て初めて知りましたが、少しでも普及のお力になれるよう取り組んでみたいと思います。
- ・ 伊藤忠記念財団の取り組みがわかりよかったです。
- ・ 「だれもが読みたい本を読める社会の実現のために」というポリシーがとても伝わってきました。とてもいい研修をさせていただきました。
- ・ このような機会を、和歌山でしていただき、とてもありがたかったです。
- ・ いろいろなご苦勞がおありだという事がわかりました。これからも、ますますの発展的な取り組みを期待しています。
- ・ 障害者の人たちは、障害にいろいろな程度があり、支援の方法が多岐に渡ることがわかりました。
- ・ もう少しゆっくり時間をいただきたかった。私たちの側にも障害者の方がいらっしゃるがどのように接したらいいか余り分からず、もう少しわかる方法があればいいなあと思いました。
- ・ 合理的配慮を広げ障害者に対する人々の心のバリアの排除もとても大切なことと思います。自由症の子どもたちには絵本の読みきかせはできないという偏見をすてることができました。さっそく、私の家族に試してみます。
- ・ 幅広く、たくさんの人に、特に若い方たちにも会合とかを持てる機会を作ってほしいです。
- ・ タブレット端末の普及により、さらにマルチメディア DAISY の可能性を感じました。
- ・ 和歌山の地で開催していただけましたこと、感謝しております。
- ・ 未記入 16